

地域共生社会構築を目指して、 個別支援と地域支援の連動による ソーシャルワーク力を高める！

「地域共生社会の実現」に求められる地域包括ケアの推進に向け、地域包括支援センター職員として個別支援・地域支援を連動させ、日々取り組まれていることでしょう。暮らしに多様な課題がせまり「生きづらさ」を抱える人々が増加する今、これからのソーシャルワーク力は住民や地域にとって不可欠です。本研修は、地域包括支援センター職員の皆さんのソーシャルワーク力が問われる現場に着目し、その専門性を高めることを目的に実施します。

対象 基礎編既受講者または経験12か月以上の横浜市内地域包括支援センター職員

受講料 無料

定員 各 60 名

会場 ウィリング横浜

第1回

9/27 (火)

13:30~17:00

ウィリング横浜

124-125

今、地域で実現するInclusion

地域共生社会構築の意義を確認すると共に、当事者も含めた多様な地域の人々の参加を促して生み出すアウトリーチチーム等、いかに地域と共にソーシャルワークを行うのか、そのスタンスや方法を考えます。

講師

日本福祉大学 福祉経営学部
医療・福祉マネジメント学科

教授 綿 祐二氏



第2回

10/18 (火)

13:30~17:00

ウィリング横浜

501-502

困難事例に向き合う

日常直面する支援困難ケースの発生メカニズム、その多様性と発生頻度、アプローチの方法を考えます。更にミクロ・メゾ・マクロで捉えなおし、個別支援に留まらない地域支援のあり方を問いソーシャルワーク力をいかに発揮するか検討します。

講師

東京都立大学人文社会学部人間社会学科社会福祉学教室
人文科学研究科社会行動学専攻 社会福祉学分野

教授 和気 純子氏



第3回

10/28 (金)

13:30~17:00

ウィリング横浜

121-122

事例
検討

事例検討1

- ・講義：事例検討とは
- ・報告：包括3職種より事例報告

市内の3つの地域包括支援センターの事例提供を基に事例検討を行います。近年、複合的な課題を抱えるケースが増加しており、そうしたケースこそ個別支援と共に地域支援を適切に行う必要があり、今年度は多問題ケースについて検討を行います。

アドバイザー

相模女子大学 人間社会学部
社会マネジメント学科
准教授 松崎 吉之助氏

第4回

12/7 (水)

13:30~17:00

ウィリング横浜

901

事例
検討

事例検討2

- ・全体事例検討会

事例検討は、「支援分析シート」を使って、受講者に対話型で行います。ケースへのアプローチと共に地域へのアプローチも併せて検討します。

事例提供

横浜市地域包括支援センター 職員

第5回

1/20 (金)

13:30~17:00

ウィリング横浜

901

地域自立生活支援と地域共生社会の構築

今日、ソーシャルワーカーには市民の地域における自立生活を実現させること、そして、それらの人々が支え合い共に生きることができる社会を創る使命があります。最終日は、あらためてソーシャルワークとは何かを問い、その専門性を高める重要性和方法を考えます。

講師

埼玉県立大学 保健医療福祉学部 社会福祉子ども学科
社会福祉学専攻 大学院研究科

教授 朝日 雅也氏



第1回	9/27 (火) 13:30～17:00 ウィリング横浜 124-125 今、地域で実現するInclusion ・地域共生社会の構築が求められる背景と意義 ・「生活モデル化」を原則とする当事者主体のケアの方向性 ・当事者・地域の参加を促すケアの実現	講師 日本福祉大学 福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科 教授 綿 祐二氏 社会福祉法人睦月会 理事長 著書:「高齢者の寄り添い介護ー考え方・進め方ー」「介護専門職のための利用者本位の介護技術」その他多数。鹿屋体育大学大学院体育学研究科修了後、東京都立大学、長崎国際大学、文京学院大学を経て、現在に至る。									
第2回	10/18 (火) 13:30～17:00 ウィリング横浜 501-502 困難事例に向き合う ・支援困難ケース分析 → 処遇困難・接近困難・サービス提供困難・多問題・ハイリスク ・支援困難ケースの生活課題/困難事例の属性とクラスター分析 ・ミクロ、メゾ、マクロの重層構造とアプローチ	講師 東京都立大学 人文社会学部 人間社会学科 社会福祉学教室 人文科学研究科社会行動学専攻 社会福祉学分野 教授 和気 純子氏 <研究分野> 高齢者福祉論、ソーシャルワーク論、社会福祉国際比較論 <研究テーマ> 高齢者ソーシャルワーク、ケアマネジメント 高齢者(家族)介護、エンパワメント志向ソーシャルワーク、高齢者福祉国際比較 <主な著書> 『高齢者に対する支援と介護保険制度』(共著)中央法規出版 2015など									
第3回 事例検討1	10/28 (金) 13:30～17:00 ウィリング横浜 121-122 事例検討1・講義：事例検討とは ・報告：包括3職種より事例報告	アドバイザー 相模女子大学 人間社会学部 社会マネジメント学科 准教授 松崎 吉之助氏 <研究分野>地域包括ケアシステムにおける専門職の役割、一人暮らし認知症高齢者の地域生活の課題と支援のあり方、地域住民と専門職の協働・連携、民生委員の役割と課題等を研究。									
第4回 事例検討2	12/7 (水) 13:30～17:00 ウィリング横浜 901 事例検討2：全体事例検討会 ・支援分析シートを使った対話型検討 ・地域の困難事例を地域で支援する方策の検討	事例提供 <table border="0"> <tr> <td>主任ケアマネジャー</td><td>港南台地域 CP</td><td>野原 美弥さん</td></tr> <tr> <td>社会福祉士</td><td>新山下地域 CP</td><td>森 夏輝さん</td></tr> <tr> <td>保健師</td><td>さつきが丘地域 CP</td><td>芝田 郁子さん</td></tr> </table>	主任ケアマネジャー	港南台地域 CP	野原 美弥さん	社会福祉士	新山下地域 CP	森 夏輝さん	保健師	さつきが丘地域 CP	芝田 郁子さん
主任ケアマネジャー	港南台地域 CP	野原 美弥さん									
社会福祉士	新山下地域 CP	森 夏輝さん									
保健師	さつきが丘地域 CP	芝田 郁子さん									
第5回	1/20 (金) 13:30～17:00 ウィリング横浜 901 地域における自立生活支援と地域共生社会の構築	講師 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 教授 朝日 雅也氏 埼玉県立大学学長補佐・高等教育開発センター長、保健医療福祉学部社会福祉子ども学科教授、大学院保健医療福祉学研究科教授。障害者福祉や職業リハビリテーション・就労支援を中心に、共生社会の実現に向けた教育研究を展開。障害者の就労支援やディーセントワークの実現を探究中。									

お問合せ・お申込み

申込締切： 9月20日（火） 必着

NPO 法人 よこはま地域福祉研究センター

必要事項を明記の上、メールまたは WEB からお申し込みください。

WEB フォーム	http://yresearch-center.jp/r4-応用/	
Eメール	hokatsu@yresearch-center.jp	

必要事項

1. 参加希望日
2. 申込者氏名（ふりがな）
3. 所属団体名（施設名または区・課名）
4. 所属団体の所在地（区名のみ）
5. 電話番号
6. Eメールアドレス
7. 年代（20代/30代/40代/50代/60代以上）
8. 職種（社会福祉士/主任ケアマネージャー/保健師等）
9. 福祉職/看護職経験年数（ 年）
10. 現職経験年数（ 年）※お申込み時点

会場アクセス

ウィリング横浜

横浜市港南区上大岡西1丁目6-1
京急・市営地下鉄線
上大岡駅直結 徒歩3分

